



2022年12月21日

各 位

会社名 ジャパンクラフトホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中松 健一
 (コード番号：7135 東証プライム・名証プレミア)
 問い合わせ先 執行役員 企画部長 若園 和章
 (TEL 052-725-8815代表)

株式の売出し、主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動、並びに株式会社キーストーン・パートナーズとの資本業務提携契約の締結及び解消に関するお知らせ

当社は、本日、当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社である合同会社エメラルド（以下「エメラルド（注1）」といいます。）が、合同会社ルビィ（以下「ルビィ（注2）」といいます。）との間で、エメラルドが所有する当社普通株式の全部を、市場外での相対取引により、ルビィに対し譲渡する（以下「本譲渡」といいます。）ことに合意した旨報告を受けました。本譲渡が当社株式の売出しに該当するとともに、本譲渡により、当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に異動が生じることとなりますので、下記のとおりお知らせいたします。

これに関連して、当社は、本日開催の取締役会において、株式会社キーストーン・パートナーズ（東京都千代田区大手町1-2-1、代表取締役 堤智章、以下「KSP社」といい、ルビィと併せて「KSP社ら」と総称します。）及びエメラルドとの間で、資本業務提携契約書の終了に関する合意書（以下、当該終了する資本業務提携契約書を「前資本業務提携契約」といい、前資本業務提携契約に基づく資本業務提携を「前資本業務提携」といいます。）を締結すること、並びに、KSP社及びルビィとの間で、新たに資本業務提携契約（以下「本資本業務提携契約」といい、本資本業務提携契約に基づく資本業務提携を「本資本業務提携」といいます。）を締結することを決議し、本日付で前資本業務提携を解消し、また、本資本業務提携契約を締結しましたので、併せてお知らせいたします。

（注1）KSP社が管理・運営するファンド（日本リバイバルスポンサーファンド四号投資事業有限責任組合）が匿名組合出資を行っています。

（注2）KSP社が管理・運営するファンド（日本リバイバルスポンサーファンド五号投資事業有限責任組合）が匿名組合出資を行っています。

記

I. 株式の売出しについて

1. 売出しの概要

(1) 売出し株式の種類及び数	当社普通株式 2,810,300 株
(2) 売 出 価 額	一株あたり 647 円 売出価額については、本譲渡の当事者間における協議の上、決定されております。

(3) 売 出 価 額 の 総 額	1,818,264,100 円
(4) 売 出 株 式 の 所 有 者 及 び 売 出 株 式 数	エメラルド 2,810,300 株
(5) 売 出 方 法	エメラルドによるルビィに対する、市場外での相対取引による当社普通株式の譲渡
(6) 申 込 期 間	2022年12月21日
(7) 受 渡 期 日	2023年1月10日(予定)
(8) 申 込 証 拠 金	該当事項はありません。
(9) 申 込 株 式 数 単 位	100 株
(10) そ の 他	上記については、金融商品取引法による有価証券通知書を東海財務局長宛に提出しております。

2. 売出しの目的

エメラルドとルビィとの間で、当社普通株式を市場外での相対取引により譲渡する旨の契約が締結されたことから、関係法令に定める手続に則り、売出しにより本譲渡を行うことを目的とするものであります。

II. 主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動について

1. 異動が生じる経緯

前記「I. 株式の売出しについて」に記載の株式の売出しに伴い、以下のとおり、エメラルドは当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に該当しないこととなります。また、ルビィは、エメラルドから当社普通株式2,810,300株を取得することで、当社発行済株式総数の22.85%(2022年6月30日現在、自己株式を除く。議決権所有割合22.86%)を所有することとなり、当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に該当することとなる見込みです。

2. 異動する主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の概要

(1) 新たに主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に該当することとなる株主

後記「III. 本資本業務提携について 3. 本資本業務提携の相手先の概要(2)ルビィ」をご参照ください。

(2) 主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社に該当しないこととなる株主

後記「IV. 前資本業務提携解消について 3. 前資本業務提携解消の相手先の概要(2)エメラルド」をご参照ください。

3. 異動前後における当該株主の所有する議決権の数(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) ルビィ

	属性	議決権の数(議決権所有割合)			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	合計	
異動前	—	一個 (—%)	一個 (—%)	一個 (—%)	—

異動後	主要株主である筆頭株主 及びその他の関係会社	28,103 個 (22.86%)	一個 (-%)	28,103 個 (22.86%)	第1位
-----	---------------------------	----------------------	------------	----------------------	-----

(2) エメラルド

	属性	議決権の数（議決権所有割合）			大株主順位
		直接所有分	合算対象分	合計	
異動前	主要株主である筆頭株主 及びその他の関係会社	28,103 個 (22.86%)	一個 (-%)	28,103 個 (22.86%)	第1位
異動後	—	一個 (-%)	一個 (-%)	一個 (-%)	—

(注1) 「議決権所有割合」は、2022年6月30日現在の発行済株式総数12,301,000株から、議決権を有しない株式4,800株を控除した総株主の議決権の数(122,962個)に基づいて算出しております。

(注2) 総株主の議決権の数に対する割合は、小数点第三位以下を四捨五入して表示しております。

(注3) 異動前後の大株主の順位については、2022年6月30日現在の名簿に基づき、上記の異動及び本譲渡を考慮して当社において想定したものであります。

4. 異動年月日

2023年1月10日（予定）

5. 今後の見通し

本譲渡による当社の2023年6月期連結業績に与える影響はありません。

III. 本資本業務提携について

1. 本資本業務提携の目的

当社は、2022年1月4日に藤久株式会社（以下、「藤久」といいます）の単独株式移転により設立され、グループ経営理念『手づくりを通して豊かな心を育み幸せを紡ぐ企業グループへ』を掲げ、お客さまへの新たな商品・サービスや楽しみ方の提供を通じ、持続可能な社会の実現への貢献を目指しております。当社の前身となる藤久は、手芸専門店「クラフトハートトーカイ」をはじめとした業界トップの全国店舗ネットワークと、およそ100万人の会員基盤を有する企業であり、2022年7月には株式交換により、手芸業界屈指の出版事業と教室事業を有する株式会社日本ヴォーグ社を完全子会社化し、グループ事業力の強化を図っております。2022年10月1日には、当社の経営理念に共感する仲間と手を携えることで、業界の発展と更なる企業価値向上を目指し、商号を「ジャパクラフトホールディングス株式会社（旧 藤久ホールディングス株式会社）」へと変更いたしました。

KSP社は2009年5月に設立され、『自らの利益だけではなく、投資先企業の株主、経営者・従業員、取り巻く産業社会の全てが経済価値を享受できるよう、投資プロセスを組み立て、適切な投資リターンを確保する。企業再生による「雇用の創造」、「技術ノウハウの伝承」等、社会的意義のある投資を実行する。』という理念を持っており、またエクイティ出資を伴う事業再生に関し経験が豊富で、特に女性向けの小売業のビジネスにおける再生に関して深い知見を有しています。

当社は、2020年5月13日に公表いたしました「株式会社キーストーン・パートナーズとの資本業務提携、第三者割当による新株式発行、並びに、その他の関係会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり、KSP社及び鈴蘭合同会社（後にエメラルドがその地位を承継しています。）と前資本業務提携契約を締結し、約15億円の第三者割当増資を実施いたしました。前資本業務提携の下、当社が直面する長期的な売上高の低迷や最終赤字から脱却し、事業構造の改革及び第三者との提携等を実行し、当社グループの事業を発展成長させ、企業価値向上と株主利益の最大化に向けた取組みを進めてまいりました。

足元は、2022年8月に公表しました「新中期経営計画」（2023年6月期～2025年6月期）において、『「手づくり」を軸に新ビジネス領域を拡大し、お客様と従業員の自己実現を叶えます』という「長期ビジョン2030」を掲げ、その実現に向け、主要顧客層である女性をターゲットに、既存事業である手づくり用品販売の進化・深化に加え、M&A・アライアンスにより「美・健康」をテーマとした新たなビジネス領域への参入・定着による成長戦略を遂行しています。

この度、本譲渡により、エメラルドが所有する当社普通株式2,810,300株（発行済株式総数（2022年6月30日現在、自己株式を除く。）の22.85%）の全てがルビィへ譲渡されることに伴い、当社は、本日付で、新たに、KSP社らとの間で本資本業務提携契約を締結いたしました。本資本業務提携の下、今後も当社はKSP社らとの協働により、引き続き持続的な企業価値向上に努めてまいります。

なお、前資本業務提携解消の概要は、後記「IV. 前資本業務提携解消について」をご参照ください。

2. 本資本業務提携の内容

（1）業務提携の内容

当社とKSP社らは、両社の事業の発展及び企業価値向上のため、以下の各項目について業務提携を行います。本業務提携の具体的な内容については、当社及び当社の子会社（以下「当社グループ」といいます。）並びにKSP社らとの間で今後協議の上、必要に応じて個別契約を取り交わす予定です。

- ① 当社グループの顧客ロイヤリティ向上に寄与する商品・サービスを有する企業との業務提携
- ② 当社グループの提供する商品・サービスの品質向上に寄与するノウハウ・サービスを有する企業との業務提携

（2）資本提携の内容

ルビィがエメラルドから取得する当社株式の数は「I. 株式の売り出しについて」に記載のとおり、2,810,300株（発行済株式総数（2022年6月30日現在、自己株式を除く。）の22.85%）です。この結果、「II. 主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社の異動について」に記載するとおり、ルビィは当社の主要株主である筆頭株主及びその他の関係会社となります。

（3）役員等の派遣

① 取締役の派遣

当社とKSP社らは、本資本業務提携契約において、ルビィが当社の取締役（監査等委員である取締役か否かを問いません。）2名を指名する権利を有することを合意しております（以下、ルビィが当社の取締役として指名した者を「ルビィ指名取締役」といいます。）。また、当社とKSP社らは、ルビィが当社の代表取締役を指名する権利を有することについて合意しております（以下、ルビィが当社の代表取締役として指名した者を「ルビィ指名代表取締役」といいます。）。

② オブザーバーの派遣

当社及び KSP 社らは、本資本業務提携契約において、ルビィが別途指名する者をオブザーバーとして、当社グループの取締役会、経営会議及びその他経営上重要な会議体に出席させることができる旨の合意をしております。

(4) 当社グループの事業の運営等

本資本業務提携契約において、当社は、取締役会において全てのルビィ指名取締役及びルビィ指名代表取締役が賛成して承認可決された場合を除き、(i)定款又は重要な内部規則（取締役会規則を含む。）の制定、変更又は廃止、(ii)株式等の発行、処分又は付与、(iii)組織変更、合併、株式交換、株式移転、吸収分割、新設分割、事業の全部又は重要な一部の譲渡又は譲受、(iv)剰余金の配当その他の処分、(v)事業計画及び予算の作成又は変更、(vi)その他法令等及び発行会社の定款に基づき株主総会の決議が必要とされる事項等の一定の事項を決定し、又は実施する場合、若しくは当社グループに決定させ、又は実施させる場合には、ルビィの事前の書面による承諾（但し、ルビィはかかる承諾を不合理に留保してはならないものとされています。）を得ることとされています。これらは、KSP 社らにとって本資本業務提携を行う前提として投資家として最低限確保すべき事項とのことであり、当社及び KSP 社らの間で協議の上で合意したものであります。当社としては、ルビィも当社の一株主として他の株主の皆様の利益と共通にするため、当社の株主の皆様の利益を毀損するおそれのある行為が行われる場合等を事前承諾事項とすることにより、当社の株主の皆様の利益に資する経営を実現できると考えております。したがって、当社としては、ルビィが上記の事前承諾権を有することにより、当社の他の株主の皆様の利益が害されるような事態は想定しておりません。

また、本資本業務提携契約において、当社は、取締役会において全てのルビィ指名取締役及びルビィ指名代表取締役が賛成して承認可決された場合を除き、当社グループが、(i)取締役会の構成の重要な変更、(ii)1億円以上の重要な資産の取得、処分若しくは担保権の設定又は設備投資、(iii)総額1億円以上の支払債務を負担することとなる重要な契約等の締結、変更、修正、解約、解除又は終了、(iv)1億円以上の金銭の借入れ又は社債の発行（但し、借入限度額内での5億円以下の借入れ、又は当社グループ会社間での金銭消費貸借契約に基づく借入れを除く。）、(v)第三者の債務の引受け、保証その他これらに類似する債務負担行為、(vi)業務上の提携又はその解消、(vii)子会社又は関連会社の異動を生じさせる行為等の一定の事項を決定し又は実施する場合には、事前にルビィとの間で協議を行うこととされています。

(5) 当社の株式に関する合意

本資本業務提携契約において、当社が株式等を発行、処分又は付与する場合、ルビィは、その時点における当社に対する議決権所有割合に応じて、株式等の割当てを受ける権利を有することとされています。また、KSP 社グループ（ルビィ並びに KSP 社及び KSP 社が無限責任組合員を務めるファンドを個別に又は総称していいます。）は、直接又は間接に、KSP 社グループの当社に対する議決権所有割合が合計して3分の1以上となる当社の株式の取得を行おうとする場合、事前に当社との間で誠実に協議を行うものとされています。

3. 本資本業務提携の相手先の概要

(1) KSP 社

(1) 名 称	株式会社キーストーン・パートナーズ		
(2) 所 在 地	東京都千代田区大手町1-2-1		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 堤 智章 代表取締役 小山 聡		
(4) 事 業 内 容	1. 有価証券の取得、投資、保有、運用及びこれらに関するコンサルティング業務 2. 投資事業有限責任組合の財産運用・管理及びこれらに関する契約又はその媒介に関する業務		
(5) 資 本 金	80 百万円		
(6) 設 立 年 月 日	2009 年 5 月 20 日		
(7) 大株主及び持株比率 (2022 年 3 月 31 日現在)	株式会社 TTK パートナーズ (35.0%) SBI ファイナンシャルサービス株式会社 (33.4%) 小山 聡 (16.0%) 吉田茂生 (5.0%) 合田幸憲 (4.0%) 株式会社みのり会計 (4.0%) 鳥羽史郎 (2.6%)		
(8) 上場会社と当該会社の関係			
資 本 関 係	該当事項はありません。		
人 的 関 係	KSP 社の取締役 1 名が当社の取締役を兼任しております。また KSP 社の社外取締役 1 名が当社の社外取締役を兼任しております。 KSP 社の取締役 1 名が当社の子会社の取締役を兼任しております。		
取 引 関 係	該当事項はありません。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財務状態			
決算期	2019 年 12 月期	2020 年 12 月期	2021 年 12 月期
純資産	820 百万円	1,110 百万円	1,439 百万円
総資産	1,385 百万円	1,952 百万円	2,376 百万円
1 株当たり純資産	410 円	555 円	719 円
売上高	1,254 百万円	1,363 百万円	1,644 百万円
営業利益	214 百万円	491 百万円	732 百万円
経常利益	216 百万円	493 百万円	732 百万円
当期純利益	130 百万円	330 百万円	491 百万円

(2) ルビィ

(1) 名 称	合同会社ルビィ
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号 東京共同会計事務所内
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 一般社団法人ルビィホールディングス 職務執行者 高山 知也
(4) 事 業 内 容	1. 金銭債権の取得、保有及び処分 2. 信託受益権の取得、保有及び処分 3. 有価証券の取得、所有及び処分 4. 一般社団法人、特定目的会社その他の法人への出資、その他の持分の取得、保有及び処分 5. その他前各号に掲げる事業に付帯又は関連する業務
(5) 資 本 金	100,000 円 (2022 年 12 月 20 日現在)
(6) 設 立 年 月 日	2022 年 8 月 13 日
(7) 大株主及び持株比率 (2022 年 12 月 20 日現在)	一般社団法人ルビィホールディングス 100%
(8) 上場会社と当該会社の関係	
資 本 関 係	該当事項はありません。
人 的 関 係	該当事項はありません。
取 引 関 係	該当事項はありません。
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。

(注) 当該会社は、設立後間もないため、最近3年間の経営成績及び財政状態については記載しておりません。

4. 本資本業務提携の日程

(1) 取 締 役 会 決 議 日	2022 年 12 月 21 日
(2) 本資本業務提携契約締結日	2022 年 12 月 21 日

5. 今後の見通し

本資本業務提携による当社の2023年6月期連結業績に与える影響はありません。

IV. 前資本業務提携の解消について

1. 前資本業務提携解消の目的及び内容

エメラルドは、前記「Ⅲ. 本資本業務提携について」のとおり、当社普通株式合計2,810,300株（発行済株式総数（2022年6月30日現在、自己株式を除く。）の22.85%）を所有しておりますが、その所有する全ての当社普通株式について、ルビィへ譲渡しました。本譲渡に伴い、前資本業務提携契約の終了に関する合意書の締結により、当社とKSP社及びエメラルドとの間の2020年5月13日付資本業務提携契約書に基づく前資本業務提携は終了いたしました。なお、エメラルド（鈴蘭合同会社からその地位を承継しています。）

が、藤久の元代表取締役社長である後藤薫徳氏及びその資産管理会社である GOTO 株式会社との間で締結していた、当社の取締役選任議案及び監査役選任議案に係る議決権行使に関する合意を含む 2020 年 5 月 13 日付の株主間契約については、2022 年 12 月 15 日付で終了しております。

今後は、前記「Ⅲ. 本資本業務提携について」のとおり、当社と KSP 社らとの間で、本資本業務提携を推進いたします。

2. 前資本業務提携解消の相手先の概要

(1) KSP 社

前記「Ⅲ. 本資本業務提携について 3. 本資本業務提携の相手先の概要 (1) KSP 社」をご参照ください。

(2) エメラルド

(1) 名 称	合同会社エメラルド		
(2) 所 在 地	東京都千代田区丸の内三丁目 1 番 1 号 東京共同会計事務所内		
(3) 代表者の役職・氏名	代表社員 一般社団法人エメラルドホールディングス 職務執行者 本郷 雅和		
(4) 事 業 内 容	1. 金銭債権の取得、保有及び処分 2. 信託受益権の取得、保有及び処分 3. 有価証券の取得、所有及び処分 4. 一般社団法人、特定目的会社その他の法人への出資、その他の持分の取得、保有及び処分 5. その他前各号に掲げる事業に付帯又は関連する業務		
(5) 資 本 金	100,000 円 (2022 年 12 月 20 日現在)		
(6) 設 立 年 月 日	2017 年 11 月 13 日		
(7) 大株主及び持株比率 (2022 年 12 月 20 日現在)	一般社団法人エメラルドホールディングス 100%		
(8) 上場会社と当該会社の関係			
資 本 関 係	当該株主は、当社普通株式 2,810,300 株 (発行済株式数 (2022 年 6 月 30 日現在、自己株式を除く。)) の 22.85%) を所有しております。		
人 的 関 係	該当事項はありません。		
取 引 関 係	該当事項はありません。		
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財務状態			
決算期	2019 年 12 月期	2020 年 12 月期	2021 年 12 月期
純資産	262 千円	2,570 千円	2,650 千円
総資産	421 百万円	6,049 百万円	8,894 百万円
売上高	2 百万円	2,315 百万円	606 百万円
営業利益	△406 千円	△401 千円	△395,612 千円

経常利益	25 千円	530 千円	150 千円
当期純利益	△47 千円	2,309 千円	80 千円

3. 前資本業務提携解消の日程

(1) 取締役会決議日	2022年12月21日
(2) 契約終了に関する合意書締結日	2022年12月21日

4. 今後の見通し

前資本業務提携解消による当社の2023年6月期連結業績に与える影響はありません。

以上